

グリコプロテイン 6- α -L-フコシルトランスフェラーゼ

Cat. No. EXWM-2611

Lot. No. (See product label)

はじめに

説明

この酵素は、EC 2.4.1.214、グリコプロテイン3- α -L-フコシルトランスフェラーゼと類似の反応を触媒しますが、GDP- β -L-フコースからL-フコシル基を転送して α 1,6-結合を形成し、 α 1,3-結合を形成するものではありません。

別名

GDP-フコース-グリコプロテイン フコシルトランスフェラーゼ; GDP-L-フク:N-アセチル- β -D-グルコサミン α 1 $\rightarrow$ 6フコシルトランスフェラーゼ; GDP-L-フコース-グリコプロテイン フコシルトランスフェラーゼ; グリコプロテイン フコシルトランスフェラーゼ; ゲアノシン二リン酸フコース-グリコプロテイン フコシルトランスフェラーゼ; GDP-L-フコース:グリコプロテイン (L-フコースからアスパラギンに結合したN-アセチルグルコサミンの4-N-{N-アセチル- β -D-グルコサミニル-(1 $\rightarrow$ 2)- α -D-マンノシル-(1 $\rightarrow$ 3)-[N-アセチル- β -D-グルコサミニル-(1 $\rightarrow$ 2)- α -D-マンノシル-(1 $\rightarrow$ 6)]- β -D-マンノシル-(1 $\rightarrow$ 4)-N-アセチル- β -D-グルコサミニル-(1 $\rightarrow$ 4)-N-アセチル- β -D-グルコサミニル}アスパラギン) 6- α -L-フコシルトランスフェラーゼ; FucT; GDP-L-フコース:グリコプロテイン (L-フコースからアスパラギンに結合したN-アセチルグルコサミンのN4-{N-アセチル- β -D-グルコサミニル-(1 $\rightarrow$ 2)- α -D-マンノシル-(1 $\rightarrow$ 3)-[N-アセチル- β -D-グルコサミニル-(1 $\rightarrow$ 2)- α -D-マンノシル-(1 $\rightarrow$ 6)]- β -D-マンノシル-(1 $\rightarrow$ 4)-N-アセチル- β -D-グルコサミニル-(1 $\rightarrow$ 4)-N-アセチル- β -D-グルコサミニル}アスパラギン) 6- α -L-フコシルトランスフェラーゼ

製品情報

形態

液体または凍結乾燥粉末

EC番号

EC 2.4.1.68

CAS登録番号

9033-08-3

反応

GDP- β -L-フコース + N4-{N-アセチル- β -D-グルコサミン-(1 $\rightarrow$ 2)- α -D-マンノース-(1 $\rightarrow$ 3)-[N-アセチル- β -D-グルコサミン-(1 $\rightarrow$ 2)- α -D-マンノース-(1 $\rightarrow$ 6)]- β -D-マンノース-(1 $\rightarrow$ 4)-N-アセチル- β -D-グルコサミン-(1 $\rightarrow$ 4)-N-アセチル- β -D-グルコサミン}アスパラギン = GDP + N4-{N-アセチル- β -D-グルコサミン-(1 $\rightarrow$ 2)- α -D-マンノース-(1 $\rightarrow$ 3)-[N-アセチル- β -D-グルコサミン-(1 $\rightarrow$ 2)- α -D-マンノース-(1 $\rightarrow$ 6)]- β -D-マンノース-(1 $\rightarrow$ 4)-N-アセチル- β -D-グルコサミン-(1 $\rightarrow$ 4)-[α -L-フコシル-(1 $\rightarrow$ 6)]-N-アセチル- β -D-グルコサミン}アスパラギン

備考

このアイテムはカスタム生産が必要で、リードタイムは5~9週間です。ご要望に応じてカスタム生産が可能です。

保管・発送情報

保存方法

短期保存の場合は+4 °Cで保管してください。長期保存の場合は-20 °C~-80 °Cで保管してください。